

(七)

民間事業/官官転換関係



E-0016

0407

昭和二十年三月一日

海軍大臣 殿

第四南遣艦隊司令長官

民間事業官營轉換ノ件報告

客年軍務一機密第六〇六號申進ニ據リ在アンボン地區民間事業中官營轉換セルモノ概況左記ノ通ニ有之候

記

一 人的措置

國民徵備令ニ準ジ艦隊命令ヲ以テ「現地徵備」ス

南洋興發株式會社アンボン事業所

南洋興發株式會社ワイアノ造船所

南興水産株式會社アンボン營業所

海軍

トヨタ自動車工業株式會社アンボン出張所

南太平洋貿易株式會社アンボン出張所

東京栗林運輸株式會社アンボン出張所

日の丸航運株式會社アンボン出張所

又一株式會社アンボン支店

會田香料株式會社アンボン事業所

王子製紙株式會社ニューギニヤ製紙工場

右 同林業開發挺身隊

株式會社 隅田組 (ニギハヤク)

三井農林株式會社

國際運輸株式會社

南洋拓殖株式會社

太平洋水産株式會社

海軍

南日本産業株式會社
鐵道工業株式會社
ニ物的措置
各社現有資材施設（開墾地造成地建物棧橋等ヲ含ム）ニ付第四百海軍
經理部長ヲシテ悉皆買上ゲシム

會社	臨時軍事費會計 ニ依ル買上額	第四南遣艦隊 酒保會計 ニ依ル買上額	記事
國際電氣通信株式會社東印度總局 アンボン支局	二三五二一六六〇〇		本件ノ買上ハ一九一九年軍務機 密第九〇九一七一四番電ニ依 ル第九〇九一七一四番電機密第 一〇九〇號ノ七月四日依リ經理 局ニ買上ノ件移牒ス
南洋興發株式會社アンボン事業所	四四九三七六〇〇〇六三三六七	六五〇	十九年十二月十四日經機密第 一〇九〇號ノ二月十四日經機密第 一〇九〇號ノ二月十四日經機密第 一〇九〇號ノ二月十四日經機密第 一〇九〇號ノ二月十四日經機密第

海軍

南興水産株式會社アンボン營業所	七〇七六四七〇〇〇		二十年百四經機密第一〇號ノ 一三ヲ以テ詳細南方政務部宛 報告濟
トヨタ自動車工業株式會社 アンボン出張所	一六七〇〇〇〇〇〇		報告濟
東京栗林運輸株式會社 アンボン出張所	一六四〇〇〇〇〇		獻品約一三、九三〇圓アリ別途 報告濟
日の丸航運株式會社 アンボン出張所	一、二〇〇〇〇〇		
又一株式會社アンボン支店	一、四二〇〇〇〇六六、九六八〇〇〇		
會田香料株式會社アンボン事業所	二八三〇二〇〇〇二、七四一、七四〇		
金城組	五九七四九〇〇〇		獻品約三、〇四〇圓アリ別途報 告濟
南洋興發株式會社ワイヤノ造船所			買上ノ件第四百海軍工作部ニ 移牒ス

スニハヤン海軍工作部
一七〇〇〇月位
海軍

E-0016

0409

日本油機製造株式會社

十九年百四經機密第一〇號ノ六ニ依
 リ買上ノ件一〇〇〇圓アリ別途報告ス
 獻品約二〇〇〇圓アリ別途報告ス

右社以外ハ爆失又ハ「ニューギニア」ヨリ轉進セル等ノ理由ニ依リ買上ヲ
 要スベキ資材、施設有シアラズ

三、損失補償

當地ニ於テ各商社ノ實損ヲ概定シ得ルモノニ對シテノミ認定ヲ與ヘ各本社
 ノ綜括決濟ヲ以テ南方政務部ニ稟申セシムル如ク指示セリ

計部 參事 長官 勅諭
 令發 檢付

四、其ノ他
 臺灣銀行、新聞社、播磨造船所出張所ハ其ノ職掌ニ鑑ミ今次措置ヨリ除外
 セリ

通報送付先

海軍省軍務局長
 海軍省南方政務局長
 海軍省南方政務部總務局長
 海軍省南方政務部總務局長
 海軍省南方政務部總務局長

南西方面艦隊參謀長
 南西方面海軍經理部長
 南西方面海軍建設部長

(終)

海軍

民政府機密第七八號

昭和二十年五月十五日

南西方面海軍民政府總監

第三南遣艦隊司令長官 殿

民政府管下海運國有國營ニ關スル件上申

首題「別紙第一」ノ事由ニ依リ「別紙第二要綱案」ノ通實施致度ニ付
御認許相成度

(終)

寫送付先

海軍省軍務局長、經理局長、南方政務部長
第十方面艦隊司令長官
各民政部長官

「別紙第一」

民政府管下海運國營實施事由

第一非常事態發生時ニ於ケル混亂回避

非常事態發生ノ際現私營企業形態ノ海運ヲ急激ニ非常時即應態勢ニ改
善セントスルトキハ混亂ヲ生ジ作戰輸送遂行上遠算ヲ生ズル虞アルノ
ミナラズ船員及陸員ノ身分ノ問題、會社經理ノ處理等非常事態ノ故ヲ
以テ等閑ニ附セラレ或ハ事實上處理不可能ナル場合ニ多カルベシト思
料セラル、又船舶ノ會社の個性ヲ拂拭セザレバ運航實施上支障尠カラ
ズ、此處ヲ以テ豫メ團營形態ヲ採リ非常事態發生ノ際ハ圓滑裡ニ軍一
體ノ機構ニ移行スルノ要アリ

一 船員ノ身分

軍徵用船員ト民政府所屬船舶船員トノ間ニハ事實上身分上ノ相違アリ
現在ノ狀態ニ於テハ甲種徵備船舶船員ニ採用シ非常事態發生時ノ



身分的轉換ヲ必要トセザル如ク措置スルト共ニ現在ニ於テモ船員ノ身分ヲ確立シ其榮譽ト責務ヲ自覺セシメ亦會社監督ノ個性の服從慣習ヲ脱却シ國營形態ニ於ケル機體的活動ニ慣熟セシムル要アリ

二 陸員ノ身分

可及的有給囑託ニ採用シ國營選用機構ノ責任者トシテ活動セシメ其ノ身分ヲ確立スルト共ニ技術ノ會社ヨリノ解放及之ガ一般の活用ヲ圖ルモノトス

三 會社經理ノ處理

會社ノ現在ノ損失及非常事態移行時ノ經理ノ處理等ハ混亂時ニハ措置困難ニシテ放置セラルル虞渺カラズ、事態比較的緩カナル現在ニ於テ國營形態ニ移行シ之ガ措置方針ヲ確立シ以テ企業ノ危懼ヲ一掃スル要アリ

第三 私企業經營ノ困難性

海運ハ作戰輸送ノ要請上最モ強ク戰局ニ支配サレ一般の非常事態發生前ノ狀態ニ於テモ半バ以上算作戰目的ニ供セラルベキ使命ヲ有ス。事情斯クノ如クニシテ既ニ私企業經營ノ志向タル經濟機關トシテノ本質ヲ喪失シアル爲海運國有國營ノ實施ノ急ヲ要スル所ナリ

一 經濟的事由（企業經營ノ經濟的困難性）

海運企業ハ船舶ノ國家購入、補助金交付、高運賃ノ設定等他企業ニ比シ厚キ國家的援助ヲ受ケアルニ拘ラズ片荷航海、不經濟航路配船、護衛待避、海上危險待避等海運企業維持ノ常識的經濟的基礎喪失シアル爲經濟採算ハ極メテ困難ナリ

二 企業創意發動餘地ノ僅少性

積荷配船等總テ官ノ指示ヲ俟テ企業トシテノ創意ト責任ヲ發揚スベキ餘地渺シ寧ロ國營移行ノ上現企業從業者ノ技術ト經驗ト國營全船舶ニ發揮セシムルニ如カズ

第三 一元的統制運用ノ要請

實働船舶三〇隻程度ナルニ拘ラズ運航業者一六ノ多キニ達シ一元的統制運用ニ支障尠カラズ

一、船員ノ融通性

遭難船舶等ノ關係ニテ船員ヲ多數擁スル會社ト船員不足セル會社ト

アルモ彼此融通ニ支障アリ

二、一元的運航統制ノ困難性

運航指令及指令下達系統ノ複雑性

三、店發高ノ原因ヲ構成ス

四、進出區域制限 中央指令ニ依ル各社進出區域ノ制限ヲ打破シ全船

域一丸トセル適船適航主義ヲ實施スル要アリ

第四 國營下一元的實施機關設置制トノ比較

船舶運營會の統制及運用機構ヲ創設スレバ官廳機構ノ改變ヲ要セス國

營實施ノ一般ハ達成シ得ベシト雖モ船舶運營會の機構ハ多數船舶ヲ擁
スル内地ニ於ケル統制運用機構ニシテ現地ニ於テハ簡明直截ナル一元
的統制運用ヲ實施スル爲國營ヲ妥當トス

(終)

「別紙第二」

民政府管下海運國有國營實施要綱（案）

第一方 針

戰局ノ現状及管下海運企業ノ情勢ニ鑑ミ海運ノ國有國營ヲ實施シ情勢
逼迫ニ備フルト共ニ運統統制ノ一元化ヲ圖リ以テ作戦輸送ノ完璧ヲ期
スルモノトス

第二措置要領

(一) 國營運營機關設置要領

イ、中央實施機關トシテ民政府交通土木局ニ別室ヲ置キ地方實施機
關トシテ海港事務局ヲ之ニ充テ夫々要員ヲ補充スルモノトス
ロ、中央實施機關ハ「營實施ニ伴フ船舶運航ノ綜合調整事務ヲ行ヒ
地方實施機關ヲ區處スルモノトス
地方實施機關ハ現機關ニ要員ヲ補充シ機帆船及汽船ノ運航實務ヲ

行フモノトス 帆船ノ統制及運航ハ「セレベス」地區ハ「セレベ
ス」民船運航會、「ボルネオ」地區ハ「セレベス」民船運航會「
ボルネオ」支部、「小スンダ」地區ハ「小スンダ」帆船統制會ノ
現機關ニ依リ實施スルモ各交通課別室又ハ海港事務局別室トシテ
措置スルモノトス 但シ職員及使用人ハ囑託等ニ採用スルモノト
ス

ハ、民政府及民政部ノ官制改變ハ之ヲ行ハズ現人員ハ極力實施機關
要員ニ充當スルモノトス

(二) 會計經理上ノ措置

イ、國營實施ノ爲特別會計ノ設置ハ考慮セズ
ロ、收入、運賃及其他ノ收入ハ國庫（臨軍、軍資金）ニ納入ス
ハ、支出、諸掛、諸給與等ハ臨軍當該費目支辨トス 但シ整理上特
ニ已ムヲ得ザルモノニ限り民政會計支辨ト爲スコトヲ得

（四）對會社措置要領

イ、船 舶

運統業者タルト開發會社タルトテ間ハズ所屬全船舶ノ急速買上ヲ實施ス

ロ、會社財産

適正價格ヲ以テ買上グルモノトス

ハ、船 員

邦人船員ハ甲種徵備船舶船員ニ採用ノ手續ヲ採ルカ又ハ有給ノ奏任、判任若クハ無待遇囑託ニ採用ス（艦隊ノ方針ニ依リ統一ス）

ニ、陸上勤務者

原住民船員ハ民政部（部）職員又ハ使用人ニ採用ス全員有給囑託ニ採用ス（情況ニ依リ現地徵用トス）但シ接收後直接經營ニ參與セザルモノ（無能者又ハ病弱者）ハ無給トスルモノナリ

開發會社運統事務擔當者ハ（一）ニ依ル

ホ、損失補償其ノ他處理上ノ措置

開發會社期迄ノ損失ハ一般方針ニ準據シ別途處理ス身分ノ移管ヲ受ケタル元會社職員、使用人等ノ給與差額ハ會社側（本店）負擔トスル如ク措置ス但シ本店テシテ給與差額ヲ支給セシムルヲ適當トセザルモノハ當該事業者ノ計算ニ依リ支給シ別途處理スルモノトス

ヘ、開發會社ノ船舶事務

船舶運統事務ハ之ヲ分離シ國營運用機關ニ移管ス船舶關係事務擔當員ハ監衡ノ上囑託等ニ採用ス

ト、沿岸航路業者ノ兼業事業

大和航運及日ノ丸航運ノ倉庫荷役業、南太平洋貿易「コブラ」雲母蒐荷業ハ分離シテ之ヲ認ム

第三海運國營實施準備委員會

海運ノ國有國營實施準備ノ爲官民ヨリ成ル準備委員會ヲ設置シ本要綱ニ基ク實施細目ヲ審議スルモノトス

（終）

外務省引繼書類目録

二〇一七二〇 江波主大尉

- 一 南方政策綴 全三卷 (目下疎開中)
 - 第一部會決定事項、軍政處理要綱其ノ他重要事項集録
- 二 民政府現狀申告書
 - 二十年六月現在民政府總監歸朝ニ際シ作成セルモノ、民政府部管下ニ關スル根本的事項ニ關シ最モ參考タルベキ資料
- 三 南方事業經理關係綴
 - 「南方事業經理措置令」(民政府令) 「南方事業ノ經理等ニ關スル件等集録
- 四 保險關係綴
- 五 給與統制關係綴
- 六 爲替送金關係綴

海軍

- 七 臺銀出張所、日銀代理店關係綴
- 八 南發業務報告 其ノ一其ノ二
- 九 臺銀業務報告
- 〇 内地融資關係綴 全四卷
 - 一 十九年度以降内地融資斡旋申請書綴
 - 二 海軍地區資源開發事業進捗狀況調
 - 十九年三月末現在各社ヨリ報告ヲ徴シタルモノ
 - 三 投資額調(内地ヨリ投資セル金額ノミ)
 - 二十年三月末現在各社別 一部報告未済
 - 三 第二次、第三次神戸港頭滯貨處理並ニ資材轉用關係綴
 - 四 指令書一覽
 - 海軍大臣ヨリ發給セル事業指令書集録
 - 五 南方資料一覽 (ファイル)

海軍

一六現地指令一覽 (ファイル)

海軍

E-0016

0417

東部ニ於テノ事業官官轉換措置経緯

二〇一ニ一八 江波

概畧

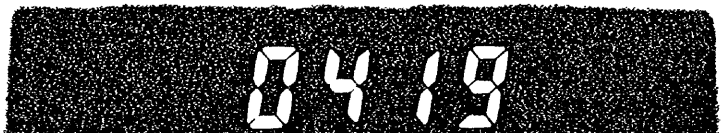
東部ニ於テノ地区進出事業ニ付テハ他ノニ於テノニシテノ
テノ地区ト共ニ其ノ地域ノ特殊性ニ鑑ミ進出業者ニ對シテ
損失ナル場合ノ軍ヲ補償ス等ノ優遇條件地ニ企業ヲ軍
政機関内ノ一部トシ隊組織ヲ編成セシム等ノ企業方式ヲ成文
ヲ以テ明記シテリ(三ニキテ)立カリテ進出事業取扱ニ関スル件
参照
昭和十九年四月ノ入ノ瀛洲軍ハホラニシテアイタレ年ニ上陸ス
ルニ至リ東部ニシテノ地区ニ於ケル事業ハ全ク挫折スルニ
トナリ其ノ損失全ク莫大トナリニ對シテ何等ノ補償措置ヲ
要スル能ハトナレリ

然ルニ南方事業ニ對スル補償方式ニ付テハ分一割合ニ於テモ
當時決定ヲ見ルニ至ラズ從テ東部ニシテノ事業ノ補償ニ
付テハ海軍独自ノ立場ニ於テ爲シ得ル限リテノ案施シ尚完全
ニ補償ヲ爲スニ付テハ他ノ南方事業補償方式
(後日決定ヲ見ルニキ)ニ依ルニトシテ差當リニシテリ
於テ昭和十八年十二月末現在實施セル官官轉換方式ニ依
ル補償ヲ實施スニトセリ
即レテ官官轉換實施期日ハ敵軍ノ上陸直前即チ西方ノ轉
進ヲ開始セザル昭和十九年四月一日トシ同日現在現地ニ在リ
後撤器具施設造成土地ヲ買上ル現存従業員ハ全部有給
軍屬ニ採用スニトセリ
尚右ノ事務ハ申既ニ敵上陸後ノニトシレバ現地ニ於テハ實施不能
ナル爲海軍省經理局人事局南方政務部等ニ於テ現地撤関



二代り事務担当ノトセリ
 右ヨリ措置ノ結果 概ネ本年未迄ニ支拂弁完了ノトアリ
 二有給軍屬採用
 一身分ニ有報酬 嘱託トシ 學歴地位ニ應ジ 俸給 判任 無待遇トス
 但シ船員ニ付 十八日 以降 本措置要額決定ノ時期 (十九年九月
 迄ニ 沈没セルト 明瞭ナラズ 船中 船員ハ 甲種 倭艦船員
 其ノ他ノモノハ 乙種 倭艦船員トセリ
 口給支額ハ 会社支給額ヨリ 概ネ 尙額且 不均衡アリ (海軍ニ於
 ヲ 内規ニヨリ 爲)
 給支支給方法ハ 内地ニ於テ 会社 經由 支給ス 従来 概ト
 海軍支給額ノ 差額ヲ 更ニ 会社ニ於テ 負擔 支給シタル 会社
 アリ

一 現状 一 戦歿判明セルモノ 戦歿中 遺棄モノ 其他 轉進中 年々ニシテ
 不明ナルモノ 給支支拂 継続中ニシテ 内地 帰還 若クハ 死
 歿セルト 判明セル迄 支給 継続 予定
 三 資材施設ノ買上
 一 買上資材 一 機噐器具 建築物 造成土地 商品 (木材 食料品等)
 二 買上価格 一 購入価格 一 荷運 運賃等 諸掛ヲ 加算シタル額 (成価簡
 印ハ 爲シテラス)
 八 船舶 一 船舶ニ付テハ 其 移動性 性質 倭艦船トシテ 年々ニ依リ 買上
 爲サズ 十九年四月 以降 本措置 実施 決定 當時迄ニ 沈没セル
 モノ 判明セルモノニ付テハ 甲種 倭艦船 其他ハ 乙種 倭艦船ト
 シテ 処理セリ



四、事務担当機関

資料施設等、買上、... 経理局、... 紀元奉佐、上野局
人員、軍属採用等、... 人事局、... 課、軍政要員係、田辺主少佐
船員人事、... 横須賀人事部

五、東部三州、軍政機構

第九艦隊、... 八海軍建設部

六、其他

一、右に依り官署轉指置形式ニ基リ補償ニ依り... 業者指史、一部ヲ
補償ニ過ぐズ、莫大ナル人件費、四月一日起以前ニ於テ減失セシ物件ノ
被害等多數志モカリ、三年ニ對シ補償、他ノ南方事業ニ對
スル補償實施ノ機会ニ於テ同列ノ取扱ハシ度

七、東部三州、進出企業名

台湾銀行	施設等買上ハ爲メ人員、軍属ニ採用シテ
南洋興産	
南洋食品	
甲斐水産	
大島組	
三井農林	
東北振興水産	
南留汽船	
参考書類	
一、ニホリ、ニホリ、ニホリ等進出事業取扱ニ関スル	
二、旧八海軍建設部管下進出事業補償ニ関スル緊急措置	(海軍大臣決裁)

以上何れ、南方政策協定参考也